

洛東園 だより

■平成22年7月発行 社会福祉法人 洛東園
■発行責任者:木村晴恵
■〒605-0981 東山区本町15丁目794
■電話番号:561-1171 ■FAX:531-8372
■ホームページアドレス <http://www.wf-rakutouen.com>



ご挨拶

(仮称)第二洛東園 準備室室長 菱田 俊也

盛暑の候、皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

平素は、社会福祉法人洛東園にご支援ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

私、この度(仮称)第二洛東園の開設に向けての準備室室長の任を受けました、菱田俊也と申します。どうぞ宜しくお願い致します。

今現在、清水五条にて私どもが行っております新型特養(仮称)第二洛東園建設工事では、近隣の皆様へ大変なご迷惑をおかけし、誠に申し訳ございません。

今年の3月より本格的な工事へと着工し掘削などの工程を経て、6月よりコンクリート作業へと入ってまいりました。現在までは幸い天候にも恵まれ、事故も無く、ほぼ予定通りの進捗状況となっております。

今後は、8月の「陶器まつり」や「大谷本廟」へのお盆参り、9月末から11月初旬にかけての紅葉観光など、

清水五条が多くの方々で賑わう中での工事となりますが、今まで以上に安全に配慮し工事を進めて参ります。

特に地元住民の方々には交通や音などの様々な面でご迷惑をお掛けしているにも関わらず、通りかかる我々に温かくお声かけ頂いていることを心から嬉しく思います。

このような温もりある地域において(仮称)第二洛東園を開設、運営出来ることを非常にありがたく感じております。余談ではございますが、次号では皆様に(仮称)第二洛東園の正式名称をお伝えできるのではないかと思います。

今後とも東山区の皆様方をはじめ、多くの方々からの、社会福祉法人洛東園並びに(仮称)第二洛東園への、以前にましてのご支援、お引き立てのほど、心よりお願い申し上げます、ご挨拶と代えさせていただきます。

洛東園の理念

- ◎個性・自主性を尊重し明るい温もりのある生活
- ◎安全と快適な暮らし
- ◎地域に根ざした開かれた施設

□ 養護老人ホーム ゆ か 川床

京都の夏の風物詩といえば、鴨川沿いに並ぶ“川床”があります。

養護老人ホームに入園されている川瀬^{かわせ ふさこ}房子さんは、京都祇園で芸妓さんをされていたが、この度、夏の鴨川沿いに並ぶ“川床”でお客様と過ごした日々のお話を聞かせていただきました。

「川床のお座敷ではな、扇風機をいっぱい用意して、お座敷ん中を涼しくしてましてん。その部屋が涼になったら、次に来はるお客さんのために、隣の部屋に扇風機を持ってまわってとても大変やしてん。それに、食事中のお客さんをうちわで扇いで、暑ならへんようにしてたんよ。」と当時の思い出を話されます。うちわの扇ぎ方にも決まりごとがあり、お客様の前で自分を扇ぐことはもちろん、扇ぐ動作やスピードなど、お客様に不快を感じさせない決まりごとが細かくあったとのこと。また、蚊取り線香をたいても蚊がたくさん飛び、お座敷に出ている間は、落ちた蚊を着物の裾で踏んでしまうことも多く、着物の汚れが目立たないように黒い着物を着ていたそうです。「どんな暑い時でも汗かかんように、いつも着物の下に汗を吸い取る肌着を着て、仕事してましてん。“川床”って言うたら涼しそうなイメージやけど、私には涼しなかったわ。」と、とても大変な仕事と話される一方で、どこか誇らしげに語られていました。

“川床”で暑さに耐え、お客様を迎えておられた川瀬さんは、今の夏の暑さを「あの頃に比べたらマシやね。」と話されていました。川瀬さんにとっての夏の暑さは、きっと素晴らしい思い出や誇りとなって心に残っておられるのでしょう。



『現在の川瀬さん』

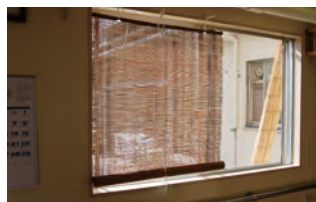


『桃三さん(芸妓時代)』

日を増すごとに日差しが強くなるこの時期に、例年養護では日差しよけのために、廊下に“簾”^{すだれ}を吊るし、部屋の窓に“葎簾”^{よしず}を立てかけて暑さをしのいでおります。居室には冷房を設置しており、空調を整



葎簾(よしず)



簾(すだれ)

えておりますが、冷房が付いていない廊下の簾を、利用者さんからは「こっちの方が気持ちいいな。」といった声も頂いております。これからも昔ながらの納涼を楽しんで頂けるよう取り組んで参ります。

■もみじの家 先人の知恵を尋ねて...



利用者さんとともに育てているミントです。

もみじの家の利用者さんは良く色々な話をして下さいます。

夏といえば、どのような事をして過ごされていたのでしょうか？ 夏を涼しく過ごすため、納涼についてどのような工夫をされていたか、お話を伺いました。

夏野菜、スイカなんかを井戸や川の水で冷やして食べた。よう冷えて美味しかったえ。

昔は、田んぼや田んぼの横の川に入って魚捕まえたもんやわ。昔はもっと水が冷たかった。

夏はやっぱり素麺が美味しいわね。生姜、茗荷、紫蘇を入れると身体にいいのよ。
夕方になったら床几をだして涼んだものよ。

京都も昔はもっと涼しかったなあ。それに北の方の鞍馬や貴船に行くと、冷たい川が流れてて、木の生い茂ったトンネルを通ると涼しいんや。また行ってみたいもんや。

盆踊りの縁日でかき氷を食べるのが子供の頃の楽しみやったわ。
朝、はよから起きて打ち水をしたわ。

夏には、氷柱を飾って涼んだわ。見た目に涼しげで触ると冷とうて、氷の中に花が入ってたりして綺麗やった。

床几に座って浴衣着て、スイカを食べるのが楽しみやったわ。
夏の思い出は朝顔。紫や青、涼しげで綺麗やねえ。

皆さんのお話を伺い、もみじの家でも、玄関に打ち水をしたり、西日の当たる窓辺には簾などで、涼を感じる工夫をしたいと思います。スイカやかき氷を使った、涼しげな手作りおやつも予定しています。

これは、ラムネ味の寒天です。氷柱のように寒天の中に苺を入れてあります。この飾り付けにも利用者さんと共に育てているミントを使っています。5月には紫蘇の苗を植え、朝顔の種を撒きました。夏には綺麗な花を見ることができ、紫蘇の香りを楽しむことが出来ると思います。



美味しくできました。

■ 特別養護老人ホーム 特養の納涼ビアパーティー



毎年、夏の行事として、ビアパーティーを開催します。

18時頃から、利用者さんやご家族は、ジュースやビールを注ぎ合い、園長の乾杯の挨拶で開始します。

食事はバイキング形式で、2階・3階のフロアに設け、天ぷらやそうめん、目の前で焼かれるお好み焼きなど、好きな分だけ皿に取り分け、家族と一緒に召し上がって頂きます。

利用者さんからは、「そうめんは、ツルツルと食べられるしいいわ。」「お好み焼きを目の前で焼いて食べられるなんて、嬉しいわ。」などの言葉が聞かれます。

また、ゆっくりとご家族と一緒に過ごされる利用者さんの表情は、笑顔も多く、生き生きとし、ご

家族との絆を感じます。

食後は、1階大食堂へ場所を移し、デザートของ シャーベットや冷やした西瓜を食べながら、新人職員のアトラクションをご覧頂きます。

新人職員の緊張と不安な気持ちが、利用者さんやご家族に伝わってしまい、『アトラクションは、恥ずかしがらずにしたい方がいいと思います。』などのご意見を頂くこともあります。

毎年、介護職員・栄養士・看護師と、どんなメニューがいいか、又、アトラクションはどのようなものが良いか話し合い、会の運営を行っています。

昨年の利用者さんやご家族から頂いた意見を参考にさせて頂き、今年も楽しいビアパーティーにしたいと思いますので、是非お越し下さい。

■ デイサービスセンター デイサービスセンター緑化計画



デイサービスセンターでは現在、これから迎える夏の暑さ対策として「デイサービスセンター緑化計画」を進行中です。内容は、デイサービスセンターの建物を、植物で覆ってしまおうという計画です。

選定した植物は、利用者さんと相談した結果、「にがうり」と「琉球朝顔」の二種類となりました。以下選定中の会話抜粋(名前は仮名です)

●職員^{ひょうたん}：瓢箪やヘチマなら後々、飾りやスポンジとして使えますよね。

●レイコさん：でもなんかありきたりやし、食べられへんもんばかりや。

●チエコさん：あんたはいつも食べることばかりやなあ。

●レイコさん：ほっといてんか。

●職員：それじゃあ、関西ではちょっと珍しい「にがうり」なんかはどうですか。ちょっと苦いですけど食べられますよ。

●レイコさん：苦いのはちょっと嫌やけど、食べられるのやったらそれでええで。

●チエコさん：あんた(職員)それどうやったら食べられるか調べといてや。

●職員：わかりました。一種類ではさびしいのもう一つ、夏らしく朝顔なんか植えてみませんか。

●テルコさん^{うなず}：小学生の夏休みやないんやし、朝顔もなあ。(一同頷く)

●職員：他の利用者さんの近所に、あんまり見たことのない、ちょっと大きい朝顔みたいな花が咲いていたのを見たことがあるので、今度聞いておきます。

●レイコさん：聞いとして。

(後日、送迎時に教えていただくと、琉球朝顔という少し変わった品種である事が判明し、採用となりました。)



現在、利用日の異なる多くの利用者さんの協力を得て、日々の水やりをして頂いています。中には、到着するや否や一目散にプランターに駆け寄り、「水やりしよか」と職員に声をかけてくれる利用者さんもおられます。

水やりや追肥の作業を通して、利用者さんがこれまで育ててきた花や野菜等の話をたくさんして頂きました。その中の一人、タエコさんは、にがうりを見ながら「戦時中は食料が無く、生きていくためにサツマイモを植えていたんや。水もそこらの川から汲んできてなあ、イモのつるまで食べたんや。それでも食べられるだけまだましやった。」としみじみ語っておられました。

一人一人の利用者さんに、花や植物にまつわる話があり、様々な感情を抱いておられます。

この緑化計画を通して、建物の納涼、体の納涼だけでなく、利用者さんの事をもっとよく知るきっかけにしていきたいと思います。



琉球朝顔



にがうり



□ 居宅介護支援事業所 身近な納涼スポット



洛東園がある東山区は、歴史のある古いお寺が数多くあり、緑豊かな景観に恵まれたところです。ご家庭への訪問にバイクを走らせていると、お寺を囲む緑の木々が美しく心が癒されます。強い陽射しが照りつける夏、木陰で涼める場所はないかと探してみました。

【泉涌寺】

東山の奥深くにある泉涌寺は、木々が生い茂り、サワサワと葉が揺れて涼しい木陰をつくっています。近年、パワースポットという言葉をよく耳にしますが、そこへ行くと元気がもらえる場所をいうそうです。

泉涌寺には楊貴妃の観音像があり、良縁成就のパワースポットとして女性に人気がありますが、静寂の中で、木の葉の間から夏の木洩れ陽がきらめく幻想的な空間は、自然のエネルギーを感じさせてくれます。



泉涌寺の仏殿から大門をみる

【東福寺】

紅葉で有名な東福寺ですが、初夏には青もみじもとても綺麗です。通天橋から眺めるもみじは絶景ですが、臥雲橋から望む景色も緑の葉が一面を覆い尽くして、自然の息吹を感じます。

臥雲橋を渡り山門へ続く小路は、散歩にも最適です。木陰が涼しい空間を作り、静かな和の佇まいを感じるスポットです。



東福寺日下門から南へ

【新熊野神社】

今熊野商店街で賑わう東大路通りに、突然森の中に入ったように太陽を遮る場所があります。

『大楠(くすのき)さん』と呼ばれるクスノキは樹齢900年。京都市指定天然記念物にも指定されているそうです。停まっている車と比べると、その大きさがわかっていただけたと思います。

木陰に入って樹上を仰ぐと、余りの大きさに圧倒されると共に、周りの騒音が静まるような不思議な安心感に包まれます。



東大路通りに面する新熊野神社

【住宅街でも】

東福寺近くの坂道。風が吹き抜ける爽快感。木陰を通り抜けると、体感温度が急に下がったような涼しさを感じることができます。

観光客もほとんど通らない、隠れた納涼スポットといえそうです。



月輪南陵(つきのわみなみのみささぎ)に至る坂道

今回は木陰で涼を感じる場所を紹介しました。皆さんも近隣を散策しながら、夏の暑さに負けず元気がもらえる、自分だけの納涼&パワースポットを探してみてもはいかがでしょうか。

洛東園の行事予定

施設名	7 月	8 月	9 月
養護老人ホーム	七夕会・一泊旅行	納涼夏祭り・施餓鬼法要	敬老祝賀会
特別養護老人ホーム	ビアパーティ	施餓鬼法要	敬老祝賀会・彼岸法要
デイサービスセンター	納涼会	盆踊り	敬老祝賀会
もみじの家	七夕会・納涼会	地藏盆・盆踊り・貞教夏祭り	敬老祝賀会
全 体		施餓鬼法要・健康診断	総合防災訓練

その他、クラブなども随時行っております。

事業活動収支計算書

(自)平成21年4月1日(至)平成22年3月31日

(単位:円)

支出の部		収入の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
人件費支出	525,091,857	介護保険収入	567,165,727
事務費支出	294,289,832	措置費収入	178,023,962
事業費支出	103,772,390	診療報酬収入	21,179,876
減価償却費	29,522,906	その他の事業収入	65,668,130
退職給与引当金繰入	8,004,408	補助金収入	10,045,971
		寄付金収入	4,033,448
		雑 収 入	3,377,336
		国庫補助金等特別積立金取崩額	22,800,073
事業活動支出計	960,681,393	事業活動収入計	872,294,523
借入金利息支出	1,577,897	受取利息配当金収入	816,781
経理区分間繰入金支出	258,314,242	経理区分間繰入金収入	258,314,242
雑 損 失	1,826,163	雑 収 入	24,211
事業活動外支出計	261,718,302	事業活動外収入計	259,155,234
固定資産処分損	155,551	施設整備等補助金収入	17,700,000
その他の特別損失	1,449,467	その他の特別収入	1,940,873
国庫補助金等特別積立金積立額	15,000,000		
特別支出計	16,605,018	特別収入計	19,640,873
次期繰越活動収支差額	844,257,957	(当期活動収支差額)	△87,914,083
		前期繰越活動収支差額	920,601,952
		その他の積立金取崩額	11,570,088
支出の部合計	2,083,262,670	収入の部合計	2,083,262,670

貸借対照表

平成22年3月31日現在

(単位:円)

資産の部		負債の部	
流 動 資 産	539,848,471	流 動 負 債	35,513,456
固 定 資 産		固 定 負 債	430,649,494
基 本 財 産	914,515,584	負債の部合計	466,162,950
その他の固定資産	167,380,266	純資産の部	
		基本金	143,995,429
		国庫補助金特別積立金	134,188,170
		その他の積立金	33,139,815
		次期繰越活動収支差額	844,257,957
		(うち当期活動収支差額)	△87,914,083
		純資産の部合計	1,155,581,371
資産の部合計	1,621,744,321	負債及び純資産の部合計	1,621,744,321



編集後記

今回のテーマは、「納涼」です。

この時期になると、ヘルパー室では、暑さや熱中症対策を皆で考え、アイデアを出し合います。今回はその一部をご紹介します。

バイクの移動時には、日焼けをすると体に熱がこもります。その為、薄手の長袖等を着て肌の露出を防いでいます。日焼け予防が、暑さ対策にも繋がる様です。

室内では、扇風機を使い風の流れを工夫します。窓の外に向けて回す事で、熱い空気を室外へ出します。

人が多い時には、天井へ風を流し、暑い空気が溜まらない様にします。

ヘルパーの間では、入浴介助や炎天下での移動時に、保冷剤が大活躍しています。

タオルで保冷剤を包み、首に巻くという簡単な方法ですが、「暑い日には必ず使っている。」というヘルパーがほとんどです。

暑い夏でも、少しの工夫で心地良い夏や風情ある夏を感じられます。納涼の知恵を出し合って、今年の夏も頑張って乗り切りたいと思います。(広報委員一同)

洛東園だより

発行／社会福祉法人 洛東園

〒605-0981 東山区本町15丁目794

電話番号:561-1171 FAX:531-8372

ホームページアドレス

<http://www.wf-rakutouen.com>

※尚、記事中の写真は全てご本人様、ご家族様の承諾を得て掲載しております。

寄付・寄贈

京都日吉が丘ライオンズクラブ 様、
京都仏教会 様、木村隆彦 様、他
ありがとうございました。

順不同

苦情委員会

今年度もアンケート調査を行わせて頂きます。サービスの質向上に向けての参考にさせていただきますのでよろしくお願いいたします。アンケートは9月初旬、お手元に届く予定です。皆さんのご意見をぜひお聞かせください。

